総括用

 作成日:
 令和2年8月31日

 担当課:
 生涯学習部生涯学習課

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート(標準例)

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設6館(たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、図書会館、南コミュニティセンターせせらぎ、北コミュニティセンターISTAはばたき、芸術会館美楽来)							
所在地	奈良県生駒市	· · · · · · · · · · · · · ·						
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	指定期間	開始日	平成28年4月1日				
利用料金制適用区分	一部利用料金制	1日(左知山	終了日	令和3年3月31日				
選定方法	公募	公募 評価実施年 最終年度を除く指定管理期間全体						
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向 れあい豊かな地域社会に寄与する。	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい豊かな地域社会に寄与する。						
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務							

2 利用実績

利用区分等	単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
利用件数	件			41,105	45,979	45,867	42,990
利用料金+その他収入	巴			57,891,360	58,669,755	59,676,535	59,842,255

3 事業収支

			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収え	∖ 計 A	١.	0	0	372,171,360	372,949,755	373,711,081	376,685,435
	指定管理料				314,280,000	314,280,000	314,034,546	316,843,180
	利用料金収入				57,134,665	58,082,342	59,108,205	59,375,315
	自主事業収入							
	その他				756,695	587,413	568,330	466,940
支出	Lit B	3	0	0	366,948,998	370,403,154	371,896,548	378,712,720
	指定事業費				366,948,998	370,403,154	371,896,548	378,712,720
	自主事業費							
事第	美収支 A-B	3	0	0	5,222,362	2,546,601	1,814,533	-2,027,285

4 管理運営状況評価

有効性:施設の設置目的の達成(施設の目的や特性等に合致した管理運営、市民の平等な利用の確保、利用者の満足度等)

指定管理者による自己評価

利用者への公平性・平等性に重きを置き、全館利用者への満足度を上げるよう日々運営させていただきました。

市の評価

立地条件や施設の設置趣旨など6館それぞれの特性を活かしながら、市内外の団体による定期的な活動や催事、自主事業の講座やイベント開催により、多数の方に利用いただいています。各館で公平平等な対応に尽力され、利用者アンケートにおいてもスタッフ対応、施設の快適さとも満足度の高い水準を維持されました。

効率性: 経費の縮減等の効果 (経費縮減・収入増加の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

常にエコを意識し、コピー用紙の両面使用や不使用時の部屋の消灯等をこまめに行い、限りあるエネルギーの使用削減を行ってきました。また、そのことにより経費の削減へもつながりました。

市の評価

各館において経費節減の意識に基づく日常的な取り組みにより、一定の成果が得られています。利用者の利便性に配慮した設備改修や備品更新も計画的に行われ、スタッフの対応への好評価とともに利用促進につながる結果となったものと考えます。

適正性:適正な施設の管理運営(施設の管理運営の状況、自主事業の取組、安全管理・危機管理体制等)

指定管理者による自己評価

自主事業としては市民参加型のホールイベントを行ったり、講座関連では寄席やウクレレ教室、デコ巻寿司教室等多岐にわたった 講座を開催してまいりました。また毎月1日をよしもと南海防災の日とし、職員の防災意識を高めるとともに危機管理体制の強化も 行ってきました。

市の評価

事業者の強みを活かした自主事業の展開により、市民参加のイベントも増え、にぎわいの創出や活性化にも寄与されました。また、老朽化した設備も多い中、利用者の安全を第一に計画的かつ緊急時には迅速な補修や更新の対応により、適切な維持管理に力を入れていただくとともに、災害時には市との連携協力のもと、避難所としての迅速な施設対応をいただくなど、安全管理にも十分配慮した運営に尽力いただきました。

指定管理者による自己評価

今まで行ってきた既存の健康講座等に加え、よしもとのコンテンツを使った新たな講座の開設等、生駒市民に飽きられないよう工 夫を凝らして事業を行ってまいりました。残念ながら令和元年度は新型コロナウィルスの影響で事業収支はマイナスとなりまし た。

市の評価

来館者対応を円滑に行えるよう人員配置や施設間の情報共有にも配慮され、利用者へのサービス提供に尽力されるとともに、利用者目線に立った施設備品の購入や設備改修により、利用促進に努められました。その結果、新型コロナウイルスの影響を受けた令和元年度を除く各年度において黒字運営を継続され、毎年度、収益の60%を市へ納付いただきました。

5 総合評価(指定管理期間全体を通した管理運営に対する評価)

指定管理者による自己評価

幅広い年齢層の方々が利用しやすい身近な施設であることを目標に日々努めてまいりました。 また、公平・平等の理念は常に持ち、お客様からのご意見も反映しつつ安全で楽しい場所となるよう日々改善を行っております。

市の評価

貸館の利用促進や多彩な自主事業の展開により、市民の生涯学習の推進の寄与いただくとともに、賑わいの創出にも貢献いただきました。また、自習室の開設や物品の販売、災害時における避難所開設など、市の施策にも多大な協力をいただきながら、効果的効率的な運営により経常的な収益確保に尽力いただきました。スタッフブログの開設もタイムリーな情報提供として効果的に機能しており、車いすで来館される方に、駐車場から各館内への案内を写真と説明でわかりやすくHP上に示されるなどの配慮も行き届いています。ソフト事業・ハード事業の両面において、よしもと・南海共同事業体として両者の強みを存分に発揮され、常に利用者目線に立った施設運営により利用者満足度が高い水準で維持されたものと評価します。

 作成日:
 令和2年8月31日

 担当課:
 生涯学習部生涯学習課

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート(標準例)

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 たけまるホール						
所在地	奈良県生駒市北新町9番28号						
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	しもと・南海共同事業体					
利用料金制適用区分	一部利用料金制	伯伦别间	終了日	令和3年3月31日			
選定方法	公募 評価実施年 最終年度を除く指定管理期間全体						
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい 豊かな地域社会に寄与する。						
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務						

2 利用実績

利用区分等	単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
利用件数	件			11,833	12,078	12,267	11,852
利用料金+その他収入	円			11,444,520	10,631,205	11,448,455	12,199,905

3 事業収支

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収入	λ計 A	0	0	81,756,520	80,626,205	81,375,509	82,765,085
	指定管理料			70,312,000	69,995,000	69,927,054	70,565,180
	利用料金収入			11,198,440	10,421,755	11,235,945	12,017,485
	自主事業収入						
	その他			246,080	209,450	212,510	182,420
支出	出計 B	0	0	85,954,769	83,245,415	76,051,684	84,163,239
	指定事業費			85,954,769	83,245,415	76,051,684	84,163,239
	自主事業費						
事	業収支 A-B	0	0	-4,198,249	-2,619,210	5,323,825	-1,398,154

4 管理運営状況評価

有効性:施設の設置目的の達成(施設の目的や特性等に合致した管理運営、市民の平等な利用の確保、利用者の満足度等)

指定管理者による自己評価

立地条件の良い施設のため高齢者の利用が多く、施設備品使用のおいて負担の少ない運用を心がけこの施設が憩いの場となり気持ちよくご利用頂けるよう窓口対応に努めています。自主事業においては、市民参加型の催事を含み多数のイベントを企画・開催をし、満足度の高い結果になった。

市の評価

立地条件や貸室の多様性、ホールの収容規模の大きさ等により、利用件数、来館者数とも高い水準を維持されています。利用者や来館者に対する接遇や高齢の方に配慮した施設運営など、サービスも行き届いており、また、台風等の災害時には、避難所として施設を開放し、迅速かつ安全安心に配慮した対応をしていただくなど、公の施設としての役割も十分に果たされたものと考えます。

効率性:経費の縮減等の効果(経費縮減・収入増加の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

消耗品購入・電気使用・プリントアウト裏紙使用等においてエコを意識する取り組みを行い、日々の積み重ねで経費削減の効果を得ることができた。自主事業において文化・健康講座を継続開講することにより安定収入に努めました。

市の評価

設備改修やトイレの洋式化工事等のため部分休館した期間もある中、日々の経費節減とイベント企画やサービス向上による利用者増、それにともなう利用料金収入の増加に努められ、費用対効果の高い成果が得られています。

適正性:適正な施設の管理運営(施設の管理運営の状況、自主事業の取組、安全管理・危機管理体制等)

指定管理者による自己評価

より良いサービスを提供するためスタッフを1名増員。個人情報保護の重要さを理解し真摯に取り組み、安全・危機管理体制・苦情等の対応は南海ビルサービス(株)との連携で迅速に対応することに努めました。自主事業において、Wi-Fiを使用した市民参加型の「よしもと芸術文化祭」を開催することにより利用者への新たな使用目的の提案をしました。

市の評価

老朽化の進んだ施設の計画的な維持管理や施設内の事故防止等、利用者の安全確保を重視した施設管理に尽力いただいています。個人情報保護の徹底や、安全・危機管理等についてもマニュアルの作成やそれに基づく研修会の実施など、実践につながる取り組みがなされています。自主事業については事業者の強みを活かし、時代に合った手法も取り入れながら新たな事業に取り組まれました。

指定管理者による自己評価

スタッフの質の向上に努め、自主事業において価格等も含め参加しやすい事業提案に取り組みました。安定な収入を確保できる健康系講座の継続、幅広いジャンルの公演を開催することにより賑わいのあるたけまるホールを実現いたしました。

市の証価

適切な人員配置とスタッフの資質向上により、常に良質なサービスを提供できる体制を維持されるとともに、事業者のノウハウを活用した事業展開により、利用者、来館者の増加に尽力いただき、その成果として、指定管理業務、自主事業ともに安定した収入が得られたものと評価します。

5 総合評価(指定管理期間全体を通した管理運営に対する評価)

指定管理者による自己評価

幅広い年齢層の方に身近な施設・にぎわいのある施設・楽しい施設として利用いただけるよう努めました。 お客様からの苦情・要望には迅速に対応し、公平・平等に皆さまが気持ちよくご利用頂くことを第一に管理運営を行い、安全・危機管理においてもスタッフの意識統一を基本に努めました。

市の評価

生涯学習施設の中で立地条件や施設の規模から最も利用者数が多く、6館の中心的な役割を担いながら、施設を快適に利用いただけるよう、ハード、ソフトの両面から常に利用者目線に立ったサービス向上に努められ、安定した施設運営を継続されています。定期的な自主事業の開催や利便性の向上により、来館者の増加や施設利用の促進に努められました。スタッフ間、施設間との情報共有や市との連携も円滑に行われ、利用者からの苦情や要望等に対しては、必要に応じて市と協議を行い、迅速に、また公平・平等に対応され、良好な管理運営がなされているものと考えます。

総括用

 作成日:
 令和2年8月31日

 担当課:
 生涯学習部生涯学習課

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート(標準例)

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 鹿ノ台ふれあいホール							
所在地	奈良県生駒市鹿ノ台南2丁目3番地3							
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	と・南海共同事業体 開始日 平成28年4月1日						
利用料金制適用区分	一部利用料金制	伯伦别回	終了日	令和3年3月31日				
選定方法	公募	公募 アロス におります には これ						
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれ あい豊かな地域社会に寄与する。							
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務							

2 利用実績

利用区分等	単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
利用件数	件			3,585	3,449	3,303	2,937
利用料金+その他収入	円			3,247,540	3,246,170	3,286,230	3,037,260

3 事業収支

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収入	\計 A	0	0	28,749,540	28,704,170	28,677,030	28,658,260
	指定管理料			25,502,000	25,458,000	25,390,800	25,621,000
	利用料金収入			3,171,600	3,186,390	3,234,550	2,992,690
	自主事業収入						
	その他			75,940	59,780	51,680	44,570
支比	L計 B	0	0	41,807,204	41,076,201	41,267,902	28,375,226
	指定事業費			41,807,204	41,076,201	41,267,902	28,375,226
	自主事業費						
事	業収支 A-B	0	0	-13,057,664	-12,372,031	-12,590,872	283,034

4 管理運営状況評価

有効性:施設の設置目的の達成(施設の目的や特性等に合致した管理運営、市民の平等な利用の確保、利用者の満足度等)

指定管理者による自己評価

立地上地域性の高い施設のため、レギュラー団体に今後も継続して利用していただけるよう丁寧な対応を心掛けました。また全ての利用者へ対する公平性・平等性を常々念頭に置き業務運営を行いました。

市の評価

地域性の高い施設であり、利用者の方と顔の見える関係を築きながら、公平性・平等性に配慮した管理運営が行われています。 レギュラー団体だけでなく、新規団体の利用継続にも努められました。

効率性:経費の縮減等の効果(経費縮減・収入増加の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

新規利用者が継続して利用してもらえるよう案内し複数団体のレギュラー化に結び付きました。経費の削減については、印刷物の再利用やカラー印刷は極力行わないように心掛け、使わない電源コンセントを小まめに抜くなど日々できることを心掛けております。

市の評価

経費削減へのスタッフの意識も高く、日頃から節減を徹底されるとともに、設備改修や備品更新による利便性やサービス向上により、利用継続の取り組みにつなげるなど収入確保の成果が得られています。

適正性:適正な施設の管理運営(施設の管理運営の状況、自主事業の取組、安全管理・危機管理体制等)

指定管理者による自己評価

最小のスタッフ数で各々が協力・フォローし合い業務を遂行しました。また日々【報告・連絡・相談】を行い情報共有することで、 どのスタッフも同一の対応ができるようにしました。個人情報については厳重に管理し、それに対するスタッフの意識付けも高く維 持できております。

市の評価

少数のスタッフ間での協力や情報共有を徹底し、安定した管理運営が行われています。地域住民への回覧などにより、自主事業等の 効果的な広報活動を行い、事業の定着が図られたものと考えます。安全管理・危機管理における意識も高く、個人情報保護の徹底や 防災対応にも積極的に取り組んでいただきました。

指定管理者による自己評価

自館での自主事業(寄席・講座)では、自治会内でのポスター掲示及び回覧で地域住民への広報に努めました。講座に関しては幅広い年代を対象にした目新しさの有るものを企画し受講者の確保に繋げると共に、新規の施設利用にも繋がるように努めました。

市の評価

適切な人員配置とスタッフの資質向上により、常に良質なサービスを提供できる体制を維持されるとともに、事業者のノウハウを活用した事業展開により、利用者、来館者の増加に尽力いただき、その成果として、指定管理業務、自主事業ともに安定した収入が得られたものと評価します。

5 総合評価(指定管理期間全体を通した管理運営に対する評価)

指定管理者による自己評価

利用者の方々に常に公平・平等・安全に利用していただけるよう施設の運営にあたりました。定期的に開催した寄席では伝統芸能である 落語に真近に触れていただく機会となり、多くの方に喜んでいただきました。これからも、地域住民のみならずより多くの方々に足を運 んでいただける施設づくりに励みたいと思います。

市の評価

地域に密着した公共施設として複合的な機能を担い、多くの住民の方が利用されていますが、施設を快適に利用いただけるよう、ハード、ソフトの両面から常に利用者目線に立ったサービス向上に努められ、安定した施設運営を継続されています。定期的な自主事業の開催や利便性の向上により、来館者の増加や施設利用の促進に努められました。スタッフ間、施設間との情報共有や市との連携も円滑に行われ、利用者からの苦情や要望等に対しては、必要に応じて市と協議を行い、迅速に、また公平・平等に対応され、良好な管理運営がなされているものと考えます。

 作成日:
 令和2年8月31日

 担当課:
 生涯学習部生涯学習課

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート(標準例)

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 図書会館						
所在地	奈良県生駒市辻町238番地						
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	共同事業体 開始日 平成28年4月1日					
利用料金制適用区分	一部利用料金制	伯伦别回	終了日	令和3年3月31日			
選定方法	公募	公募					
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれあい豊かな地域社会に寄与する。						
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務						

2 利用実績

利用区分等	単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
利用件数	件			3,622	4,448	4,227	3,623
利用料金+その他収入	巴			6,588,740	7,322,095	7,788,835	7,418,370

3 事業収支

			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収え	∖ 計 A	`	0	0	66,856,740	67,888,095	68,281,599	68,432,370
	指定管理料				60,268,000	60,566,000	60,492,764	61,014,000
	利用料金収入				6,478,360	7,215,745	7,681,385	7,341,340
	自主事業収入							
	その他				110,380	106,350	107,450	77,030
支出	L計 B	3	0	0	52,957,224	56,357,956	57,987,975	64,789,933
	指定事業費				52,957,224	56,357,956	57,987,975	64,789,933
	自主事業費							
事業	業収支 A-B	3	0	0	13,899,516	11,530,139	10,293,624	3,642,437

4 管理運営状況評価

有効性:施設の設置目的の達成(施設の目的や特性等に合致した管理運営、市民の平等な利用の確保、利用者の満足度等)

指定管理者による自己評価

施設利用の規定に準じてご案内を進め生涯学習活動の促進に努めた。また、自主事業の促進に努め、広報やHPで案内するなど施設利用者に平等な情報を提供した。利用者の満足度を確認すべく年1回、利用者にモニタリングを実施し問題点、改善点、等の聞き取りを実施。概ね高評価を頂いた。

市の評価

施設の利用基準に基づき、適切な施設運営に尽力されています。スタッフブログ等を活用した情報提供も利用促進に効果的に機能しているものと考えます。利用者の声に耳を傾け、ニーズに応じた備品調達や設備改修なども利用者の満足度につながっているものと評価します。

効率性:経費の縮減等の効果(経費縮減・収入増加の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

指定管理間での備品の移動し、備品購入の削減に努めた。収入増加に関しては新規利用者の継続的利用の獲得と既存利用者の継続利用案内につながるように備品の充実も確保した。

市の評価

各館での連携により、備品購入などの経費削減に取り組んでいただいてます。利用者の要望や意見などに耳を傾け、設備改修や備品 更新による利便性やサービス向上により利用促進や利用継続につなげるなど収入確保の成果が得られています。

適正性:適正な施設の管理運営(施設の管理運営の状況、自主事業の取組、安全管理・危機管理体制等)

指定管理者による自己評価

施設管理、日々チェックを実施し適切に管理を行った。安全管理においても定期的な巡回を実施し防犯・防災及び施設、備品管理に努めた。市民からの要望・苦情も改善点があれば見直した。自主事業は芸術文化向上に努め、寄席や健康講座、ウクレレワークショップやデコ巻き寿司講座等、ニーズの高い講座を実施した。

市の評価

施設巡回を実施し、利用者の安全管理に努めるとともに、防災対応にも積極的に取り組んでいただきました。利用者からの苦情等にも必要に応じて市と協議しながら迅速に対応されています。自主事業については、幅広いジャンルで事業者の強みを活かしたイベントや講座を多数実施され、市民の健康維持や生涯学習活動の推進に寄与いただきました。

指定管理者による自己評価

定期的に健康系講座を実施することで受講者数の増加、継続利用を獲得でき増益につながった。

市の評価

適切な人員配置とスタッフの資質向上により、常に良質なサービスを提供できる体制を維持されるとともに、事業者のノウハウを活用した事業展開により、利用者、来館者の増加に尽力いただき、その成果として、指定管理業務、自主事業ともに安定した収入が得られたものと評価します。

5 総合評価(指定管理期間全体を通した管理運営に対する評価)

指定管理者による自己評価

平等な施設利用案内、及び自主事業の促進努め、指定管理毎年度増収につながった。施設利用時、ご利用者様から高評価を頂いている。

市の評価

図書館本館が併設された施設であり、また、市民吹奏楽団の利用施設として、市の事業と連携した運営にも協力いただきながら、施設を快適に利用いただけるよう、ハード、ソフトの両面から常に利用者目線に立ったサービス向上に努められ、安定した施設運営を継続されています。定期的な自主事業の開催や利便性の向上により、来館者の増加や施設利用の促進に努められました。スタッフ間、施設間との情報共有や市との連携も円滑に行われ、利用者からの苦情や要望等に対しては、必要に応じて市と協議を行い、迅速に、また公平・平等に対応され、良好な管理運営がなされているものと考えます。

作成日: 令和2年8月31日 担当課: 生涯学習部生涯学習課

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート(標準例)

1 評価対象施設の概要

	1						
施設名称	生駒市生涯学習施設 南コミュニティセンターせせらぎ						
所在地	奈良県生駒市小瀬町18番地						
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体	開始日 平成28年4月1日					
利用料金制適用区分	一部利用料金制	指定期間 終了日 令和3年3月3					
選定方法	公募	評価実施年	最終年度を除く指定管理期間全体				
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向 れあい豊かな地域社会に寄与する。	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふ れあい豊かな地域社会に寄与する。					
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務						

2 利用実績

利用区分等	単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
利用件数	件			7,297	8,702	8,426	7,962
利用料金+その他収入	円			12,378,105	12,432,300	11,655,210	11,123,620

3 事業収支

			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収え	計	4	0	0	63,939,105	63,733,300	62,860,956	62,823,620
	指定管理料				51,561,000	51,301,000	51,205,746	51,700,000
	利用料金収入				12,293,295	12,354,810	11,583,560	11,056,690
	自主事業収入							
	その他		000 A D A D A D A D A D A D A D A D A D		84,810	77,490	71,650	66,930
支出	L≣† E	3	0	0	66,023,377	63,779,604	68,107,936	71,897,719
	指定事業費				66,023,377	63,779,604	68,107,936	71,897,719
	自主事業費							
事第	Ĕ収支 A-E	3	0	0	-2,084,272	-46,304	-5,246,980	-9,074,099

4 管理運営状況評価

有効性:施設の設置目的の達成(施設の目的や特性等に含致した管理運営、市民の平等な利用の確保、利用者の満足度等)

指定管理者による自己評価

地域のコミュニティセンターとして、いらなくなった食器・インクカートリッジ・廃油の回収は、地域の方が手軽に持ち込める利点があり好評である。市民課市民サービスコーナーはご利用頻度が高い。貸館予約申請は、偏らないように公平に使用目的に応じてご提案し、満足していただけた。

市の評価

南地区の中核的な施設としての特性を生かしながら、市民の生涯学習活動のほか市民サービスや市が進める環境保護活動の拠点と して多数の方に利用いただいています。また、来館者に対しては公平平等な対応を心がけ、利用者アンケートにおいてもスタッフ 対応、施設の快適さともに高い水準を維持されました。

効率性:経費の縮減等の効果 (経費縮減・収入増加の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

省エネルギーの取組や水道・消耗品の節約など、経費縮減に努力した。貸室においては、和室の利用頻度が低かったので、使用目的・人数に応じて和室の利用をご提案し満足していただけた。結果セミナー室の利用も高められ、収入増加に取り組めた。

市の評価

適正な施設設備の管理やこまめな改善の取組により経費縮減の努力をされているほか、利用頻度の低い部屋の効果的な案内など利 用促進にも努められ、一定の成果を出されています。

適正性:適正な施設の管理運営(施設の管理運営の状況、自主事業の取組、安全管理・危機管理体制等)

指定管理者による自己評価

貸館のご利用のない部屋を利用して自習室を開設、学生のご利用が多いので、スタッフが巡回することにより安全にご利用いただけるように努力した。また定期的に消防訓練を行い、火災発生など突発的な事故に対する対応ができるように、常日頃から心掛けている。

市の評価

事業者の強みを生かした様々な講座等の開催のほか、空き室を活用した自習室の設置を行うなど、自主事業の取組において市民から高い評価を得られています。また、老朽化した設備も多い中、利用者の安全を第一に計画的かつ緊急時には迅速な補修や更新の対応により、適切な維持管理に力を入れていただくとともに、災害時には市との連携協力のもと、避難所としての迅速な施設対応をいただくなど、安全管理にも十分配慮した運営に尽力いただきました。

指定管理者による自己評価

講座に関して、一定の人数が集まる講座は継続していき、自主事業の安定性を図った。南コミでは、季節のヨガ・骨盤ストレッチ・速読教室の各講座が人気が高く、リピーターも多く継続して提供できた。

市の評価

適切な人員配置とスタッフの資質向上により、常に良質なサービスを提供できる体制を維持されるとともに、事業者のノウハウを活用した事業展開により、利用者、来館者の増加に尽力いただき、その成果として、指定管理業務、自主事業ともに安定した収入が得られたものと評価します。

5 総合評価(指定管理期間全体を通した管理運営に対する評価)

指定管理者による自己評価

ご利用者がより快適に安全に、当施設をご利用いただくために、ご指摘いただいた点は速やかに改善できるように努力した。全般に椅子の劣化が進んでいてご指摘も多く、指定管理内での椅子の補填があり満足していただけた。小ホール内備品庫の椅子台車を増やし、積載数25脚から10脚にすることで、高齢のご利用者が非常に多い中、より安全度が増し運搬し易い、と高評を得ることができた。

市の評価

南地区の生涯学習の拠点施設として、多数の登録団体やイベント等の来館者の方にご利用いただいていますが、施設を快適に利用いただけるよう、ハード、ソフトの両面から常に利用者目線に立ったサービス向上に努められ、安定した施設運営を継続されています。定期的な自主事業の開催や利便性の向上により、来館者の増加や施設利用の促進に努められました。スタッフ間、施設間との情報共有や市との連携も円滑に行われ、利用者からの苦情や要望等に対しては、必要に応じて市と協議を行い、迅速に、また公平・平等に対応され、良好な管理運営がなされているものと考えます。

作成日: 令和2年8月31日 担当課: 生涯学習部生涯学習課

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート(標準例)

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 北コミュニティセンターISTAはばたき						
所在地	奈良県生駒市上町1543番地						
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体						
利用料金制適用区分	一部利用料金制 指定期間 終了日 令和3年3月31						
選定方法	公募	評価実施年	最終年度を除く指定管理期間全体				
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向」 れあい豊かな地域社会に寄与する。	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふ れあい豊かな地域社会に寄与する。					
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務						

2 利用実績

利用区分等	単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
利用件数	件			9,311	12,076	12,556	11,603
利用料金+その他収入	円			17,110,850	17,589,625	18,825,505	19,092,010

3 事業収支

			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収え	付計	Α	0	0	84,512,850	85,535,625	86,865,505	87,702,010
	指定管理料				67,402,000	67,946,000	68,040,000	68,610,000
	利用料金収入				16,945,385	17,506,292	18,739,275	19,032,870
	自主事業収入							
	その他		000 A D A D A D A D A D A D A D A D A D		165,465	83,333	86,230	59,140
支出	出計	В	0	0	72,138,973	77,372,155	79,867,599	86,560,407
	指定事業費				72,138,973	77,372,155	79,867,599	86,560,407
	自主事業費							
事第	美 収支	A-B	0	0	12,373,877	8,163,470	6,997,906	1,141,603

4 管理運営状況評価

有効性:施設の設置目的の達成(施設の目的や特性等に合致した管理運営、市民の平等な利用の確保、利用者の満足度等)

指定管理者による自己評価

地域の交流の要となる施設として地域の団体や会社・学校などの使用が増えつつあり、夜間の使用も半額減免など対策をし利用率を上げている。取扱基準を忠実に守っての申請許可を出しているので使用団体から信頼を得ている。

市の評価

北地区の中核的な施設としての特性を生かしながら、市民の生涯学習活動のほか市民サービスや市が進める環境保護活動の拠点として多数の方に利用いただいています。また、来館者に対しては公平平等な対応を心がけ、利用者アンケートにおいてもスタッフ対応、施設の快適さともに高い水準を維持されました。

効率性:経費の縮減等の効果(経費縮減・収入増加の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

調理室やリハーサル室などで講座を開催し個々の団体でも利用できることをアピールして稼働していない場所を減らす。スタッフ の仕事への興味を促し多々の業務に精通できるようになり、少数での対応が出来ている。

市の評価

スタッフ間の情報共有の徹底による円滑な施設運営や適正な設備管理、こまめな経費節減に積極的に取り組まれています。また、施設の各室の利用形態・方法についての効果的なPRなど施設の稼働率向上への取り組みも安定した収入の確保につながっているものと考えます。

適正性:適正な施設の管理運営(施設の管理運営の状況、自主事業の取組、安全管理・危機管理体制等)

指定管理者による自己評価

共同会社と密に連絡をし各自の仕事を理解しスムーズな運営を心掛けている。自主事業はホールのコンサートを始め寄席・健康系・カラオケ・料理・手芸等多岐にわたりモニタリング等の声を参考に計画実施している。又空いている部屋を利用しての自習室も開催した。図書館司書さんと一緒に消防訓練・安全パトロール等実施し、常に危機管理の情報交換をしている。

市の評価

事業者の強みを生かした様々な講座等の開催のほか、空き室を活用した自習室の設置など、自主事業の取り組みにおいて市民から高い評価が得られています。また、老朽化した設備も増えている中、利用者の安全を第一に計画的かつ緊急時には迅速な補修や更新の対応により、適切な維持管理に力を入れていただくとともに、災害時には市との連携協力のもと、避難所としての迅速な施設対応をいただくなど、安全管理にも十分配慮した運営に尽力いただきました。

指定管理者による自己評価

セミナー室の机を設置している、していないで使用者の利用者の使用に応じてスムーズに使用していただけるよう分けているので 一定のセミナー室に集中しての申請が少なく市民の活動に支障が無いよう工夫している。コロナが発生する前までは収益は増加していた。

市の評価

適切な人員配置とスタッフの資質向上により、常に良質なサービスを提供できる体制を維持されるとともに、事業者のノウハウを活用した事業展開により、利用者、来館者の増加に尽力いただき、その成果として、指定管理業務、自主事業ともに安定した収入が得られたものと評価します。

5 総合評価(指定管理期間全体を通した管理運営に対する評価)

指定管理者による自己評価

都度市民の声に耳を傾けそれに沿うように実行してきた。コロナウイルスにて館の使用が無い時も市民サービスコーナーや市役所の窓口として市民の声をひらってきた。いついかなる場合も指定管理者として市の施設を管理する業務について誇りを持ち、市役所の職員さんとも連携がとれるよう心掛けている。

市の評価

北部地域に位置する生涯学習の拠点施設として、多数の登録団体やイベント等の来館者の方にご利用いただいていますが、施設を快適に利用いただけるよう、ハード、ソフトの両面から常に利用者目線に立ったサービス向上に努められ、安定した施設運営を継続されています。定期的な自主事業の開催や利便性の向上により、来館者の増加や施設利用の促進に努められました。スタッフ間、施設間との情報共有や市との連携も円滑に行われ、利用者からの苦情や要望等に対しては、必要に応じて市と協議を行い、迅速に、また公平・平等に対応され、良好な管理運営がなされているものと考えます。

総括用

作成日: 令和2年8月31日 担当課: 生涯学習部生涯学習課

指定管理者導入施設 管理運営総合評価シート(標準例)

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市生涯学習施設 芸術会館美楽来						
所在地	奈良県生駒市西松ヶ丘2番20号						
指定管理者名	よしもと・南海共同事業体						
利用料金制適用区分	一部利用料金制	指定期間	終了日	令和3年3月31日			
選定方法	公募	評価実施年	最終年度を除く指定管理期間全体				
設置目的	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上 あい豊かな地域社会に寄与する。	生涯学習の推進により市民の芸術文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民相互の連帯感を育成し、ふれ あい豊かな地域社会に寄与する。					
主な実施事業等	施設運営業務、施設維持管理業務						

2 利用実績

利用区分等	単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
利用件数	件			5,457	5,226	5,088	5,013
利用料金+その他収入	巴			7,121,605	7,448,360	6,672,300	6,971,090

3 事業収支

		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
収入	\ 	0	0	46,356,605	46,462,360	45,650,482	46,304,090
	指定管理料			39,235,000	39,014,000	38,978,182	39,333,000
	利用料金収入			7,047,585	7,397,350	6,633,490	6,934,240
	自主事業収入						
	その他			74,020	51,010	38,810	36,850
支出	LIT B	0	0	48,067,451	48,571,823	48,613,452	42,926,196
	指定事業費			48,067,451	48,571,823	48,613,452	42,926,196
	自主事業費						
事	単収支 A-B	0	0	-1,710,846	-2,109,463	-2,962,970	3,377,894

4 管理運営状況評価

有効性:施設の設置目的の達成(施設の目的や特性等に合致した管理運営、市民の平等な利用の確保、利用者の満足度等)

指定管理者による自己評価

美楽来の特性である展示室を利用者の方に有効に使用頂いている。抽選になることも多いが、毎年恒例で展示をされる団体も数多く、利用者の方に満足して頂けていると思う。絵画や書道での部屋使用をされる新たな団体も増えてきている。

市の評価

芸術会館としての特性を生かしながら、市民の生涯学習や文化芸術活動の拠点として多数の方に利用いただいています。また、来館者に対しては公平平等な対応を心がけ、利用者アンケートにおいてもスタッフ対応、施設の快適さともに高い水準を維持されました。

効率性:経費の縮減等の効果(経費縮減・収入増加の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

資料のデータ化(紙の削減)、裏紙の使用等。

市の評価

適正な施設設備の管理やこまめな改善の取組により経費節減の努力をされているほか、施設稼働率向上に向け、積極的に取り組まれています。

適正性:適正な施設の管理運営(施設の管理運営の状況、自主事業の取組、安全管理・危機管理体制等)

指定管理者による自己評価

自主事業としてデッサン講座・水彩画講座・写真講座など継続して受講頂く方が多い講座の開催。

市の評価

施設の特性に合致した様々な講座等の開催のほか、空き室利用の自習室設置を行うなどの自主事業の取組において市民から高い評価を受けています。また、老朽化した設備も多い中、利用者の安全を第一に計画的かつ緊急時には迅速な補修や更新の対応により、適切な維持管理に力を入れていただくなど、安全管理にも十分配慮した運営に尽力いただきました。

指定管理者による自己評価

講座等の開設で利用者と収入の増加を見られたかと思います。

市の評価

適切な人員配置とスタッフの資質向上により、常に良質なサービスを提供できる体制を維持されるとともに、事業者のノウハウを活用した事業展開により、利用者、来館者の増加に尽力いただき、その成果として、指定管理業務、自主事業ともに安定した収入が得られたものと評価します。

5 総合評価(指定管理期間全体を通した管理運営に対する評価)

指定管理者による自己評価

利用者の関心が高い催し(落語や芸人が講師となる講座など)コンサート・健康系講座や芸術系の講座を継続して開催し、好評頂いている

市の評価

芸術会館としての特性を発揮し、各団体の活動拠点として、また美術品の保管機能を有する施設として、市民の文化芸術活動の推進に寄与いただいています。施設を快適に利用いただけるよう、ハード、ソフトの両面から常に利用者目線に立ったサービス向上に努められ、安定した施設運営を継続されています。定期的な自主事業の開催や利便性の向上により、来館者の増加や施設利用の促進に努められました。スタッフ間、施設間との情報共有や市との連携も円滑に行われ、利用者からの苦情や要望等に対しては、必要に応じて市と協議を行い、迅速に、また公平・平等に対応され、良好な管理運営がなされているものと考えます。